全国の学校と企業をつなぐ
オンラインキャリア教育プログラム

学校スマイル応援プロジェクト

キャリアチャレンジデイ On-line Meets

2025年度　実施報告書

2026年1月28日(水)

企画・運営　株式会社キャリアリンク

●はじめに

全国の学校および企業の皆様と連携してキャリア教育を推進する
本プログラム「キャリアチャレンジデイ On-Line Meets」は、
皆様のご協力のもと、 2025年度は全国10校・企業6社で実施することができました。

学校を取り巻く環境が大きく変化する中、本プログラムのオンラインならではの学びの価値やリアルと融合させた新たな学びを進めてくださる学校もございました。そのように学びを進める学校・生徒に対して、企業の皆様からは普段接することがない大人、社会人としての視点を与えてくださいました。

今年度も、学校・企業の皆様それぞれから、学習の深まりや、企業活動に対する新しい視点の獲得など、生徒たちだけでなく、プログラムに関わってくださった皆様の意識の変化や、新しい一歩に触れさせていただくことができました。

ご参加いただいた学校の教員・生徒のみなさん、ご参画いただいた企業の皆様、また関心を寄せてくださった教育関係者の皆様に改めて、この場をお借りして、心より御礼申し上げます。

●目次

1.はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.1

2.プロジェクト発足の経緯と実績・・・・・・・・・・・・・・ P.2

3.2025年度　実績詳細・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.3

5.プログラム概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.5

6.実施体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.7

7.効果測定結果（抜粋）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.8

8.授業の様子・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.13

●プロジェクト発足の経緯と実績

「キャリアチャレンジデイ」とは、東日本大震災の被害により、実施していた「職場体験学習」の受け入れ先が確保できなかった岩手県大船渡市でスタートしたキャリア教育プログラムです。さらに2020年度、「COVID-19」の影響により、多くの学校で「職場体験」の実施ができない状況にある学校に向け、企業と連携して全国の中学校へキャリア教育のオンライン授業を届ける「キャリアチャレンジデイ On-Line Meets」を企画・実施し、今年で6年目となりました。今年度も、感染症対策、キャリア教育の在り方の変化など多様な状況にある学校に向けて、支援を行いました。

コロナ禍による教育現場の課題と学校の実情の変化

全国の中学校で
職場体験や課外授業の内容の見直し

＋

企業も実施していた
教育支援や職場体験受入体制の変化

全国の小中学校での
GIGAスクール構想の推進

キャリア教育の進化
職場の“体験”だけではない学びの提供

株式会社キャリアリンクならではのソリューション

学習指導要領 → オンライン×リアル 効果的に組み合わせたキャリア教育 ← GIGAスクール構想

学校が企業と協働する
カリキュラムマネジメントを通して
キャリア教育のアップデート

学校スマイル応援プロジェクト
キャリアチャレンジデイ On-line Meets

累計実績(2020年度～)

- **学校**　延べ**181校**(生徒数 約23,750名)の参加
- **企業**　延べ**80社**(講師・関係者 約153名)の参加
- **キャリア教育コーディネーター**　延べ**88名**の参加

●2025年度　実績詳細

●実施地域

参加学校数

全国 **10**校

全国**7都道府県**から
10校の学校が参加

全3回の授業を実施

約**1,250名**の生徒が受講

北海道・東京都・愛知県・大阪府
兵庫県・奈良県・広島県

●実施日程と実施校一覧

開催	実施日時	都道府県	学校	生徒数
第1回	10月22日（水）	広島県	広島大学附属中・高等学校	119
		大阪府	松原市立松原第五中学校	105
		大阪府	泉佐野市立日根野中学校	173
第2回	11月14日（金）	北海道	釧路市立桜が丘中学校	41
		兵庫県	南あわじ市立沼島中学校	20
		奈良県	広陵町立真美ヶ丘中学校	123
		愛知県	豊田市立逢妻中学校	250
第3回	12月10日（水）	大阪府	堺市立月州中学校	207
		愛知県	豊田市立藤岡南中学校	93
		東京都	渋谷区立原宿外苑中学校	115

●参画企業一覧

全3回の授業実施に対して、**6企業・団体**、**7名**の講師が参画し
各開催日ごとに6企業に登壇いただき、2コマの授業を行ったため、
延べ**36回**の授業を実施しました。

三井化学　net one　Kawasaki

NOMURA　いけ、技術に想いをのせて HISAKA　BOOK・OFF

企業名	講師数	職種名
三井化学株式会社	1	人事採用担当
ネットワンシステムズ株式会社	1	AIエンジニア
川崎重工業株式会社	1	研究開発・製造技術
野村ホールディングス株式会社	2	サステナビリティ推進
株式会社日阪製作所	1	設計開発
ブックオフグループ ホールディングス株式会社	1	ブランドコーディネーター

※企業情報の掲載順は順不同

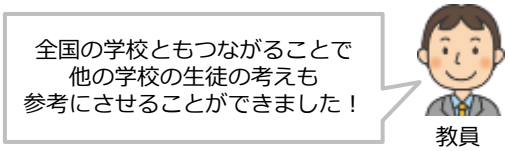
●プログラム概要

企業とつながるオンラインキャリア教育プログラム

全国の中学校でキャリア教育のための活動として定着している「職場体験学習」。
コロナ禍を経て活動内容や方法が見直される中、学校と企業をオンラインでつなぐことで、実社会で活躍する多様な企業の方々の思いや考えを知り、仕事や働くことについて学びを深める場を提供します。それが、「キャリアチャレンジデイ On-Line Meets」プログラムです。

●プログラム全体像

- 中学1～3年生対象
- ワークシート、ティーチャーズガイド、映像教材など授業に必要なツールを無償提供
- オンラインミーティングは4企業と3校を同時接続



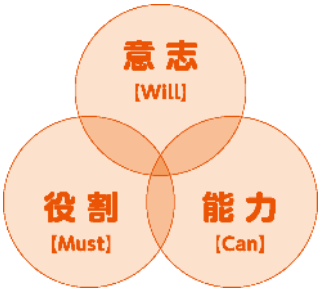
<プログラム構成>

<学習の流れ>

オンラインミーティングでのインタビューに向けて、オンラインインタビューに必要なスキルを育成し、自身の興味・関心をもとに、より価値ある質問ができるよう検討・準備する。
オンラインミーティングの後は、講師に直接聞くことのできた内容を全体で共有し、自身のこれからの生き方の参考にする。

授業	内容	ねらい
①	業種・職種の理解	・「働くこと」について考え、「職業・職種」について知る。
②	インタビュー内容の検討	・企業、団体やそこで働く人について調べ、インタビュー内容を考える。
③	インタビューの準備	・オンラインミーティング当日と同じグループでインタビューの優先順位を決める。
④	オンラインミーティング	・実社会で働く人とオンラインで接続し、インタビューを行う。
⑤	ふりかえり・まとめ	・インタビューレポートをまとめ、全体で共有し、ふりかえる。 ・自身の将来について考える。

●プログラムのねらいとオンラインミーティング



【役割理解】
・社会や会社における多様な業種・職種の役割とその重要性を理解する。

【能力育成】
・職業における必要な能力には、どのようなものがあるのかを理解する。
・ICTを活用して協働する力を育成する。（一人一台端末の活用を推奨）

【職業観・生き方に関する価値観】
・多様な大人の生き方に関する価値観（「意志」「役割」「能力」）を参考に、自分が将来、生きていくために大切だと思うことは何かを明らかにする。

オンラインミーティング（1回＝1時間×2コマ）

講師トークパート（約20分）

企業講師が、会社の「意志」（理念・ミッション）や社会的「役割」、また講師自身の仕事や価値観（意志・役割・能力）について話をする。

生徒インタビューパート（約25分）

企業講師の話を聞いて、事前に調べた内容も踏まえ、企業講師に直接質問する。3校同時接続による他校の生徒の質問も聞くことができる。

企業講師とのオンラインミーティングで
多様な職業と、**そこで働く人の「生き方」**にふれることを通して
働くことについて考えるときに大切なこととは何かを明らかにし、
これからの「生き方」について考える。

企業講師

オンラインミーティングでは、SDGsに関連する実際の企業の取組についてもお伝えします！

★学びの効果を高めるサポート
講師への研修やトーク用スライド制作のアドバイスを通して、活動の内容に即した学習効果を担保。

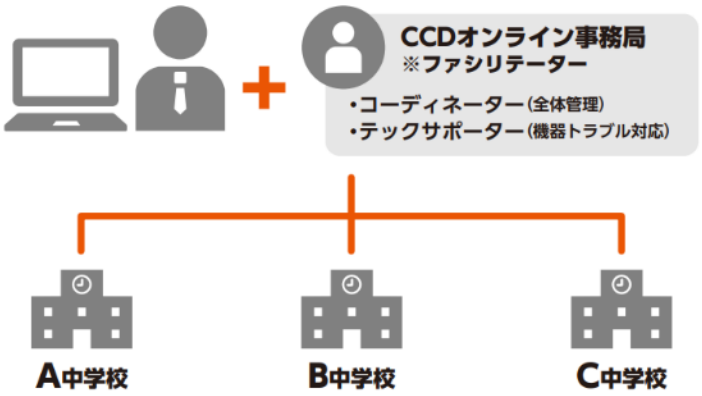
オンラインミーティング共通の当日スケジュール

時間	実施項目
12:30～13:30	接続確認（学校・企業・コーディネーター）
13:30～14:20	1コマ目
14:20～14:30	10分休憩（ブース移動時間）
14:30～15:20	2コマ目
15:20～16:30	ふりかえり（企業・コーディネーター）

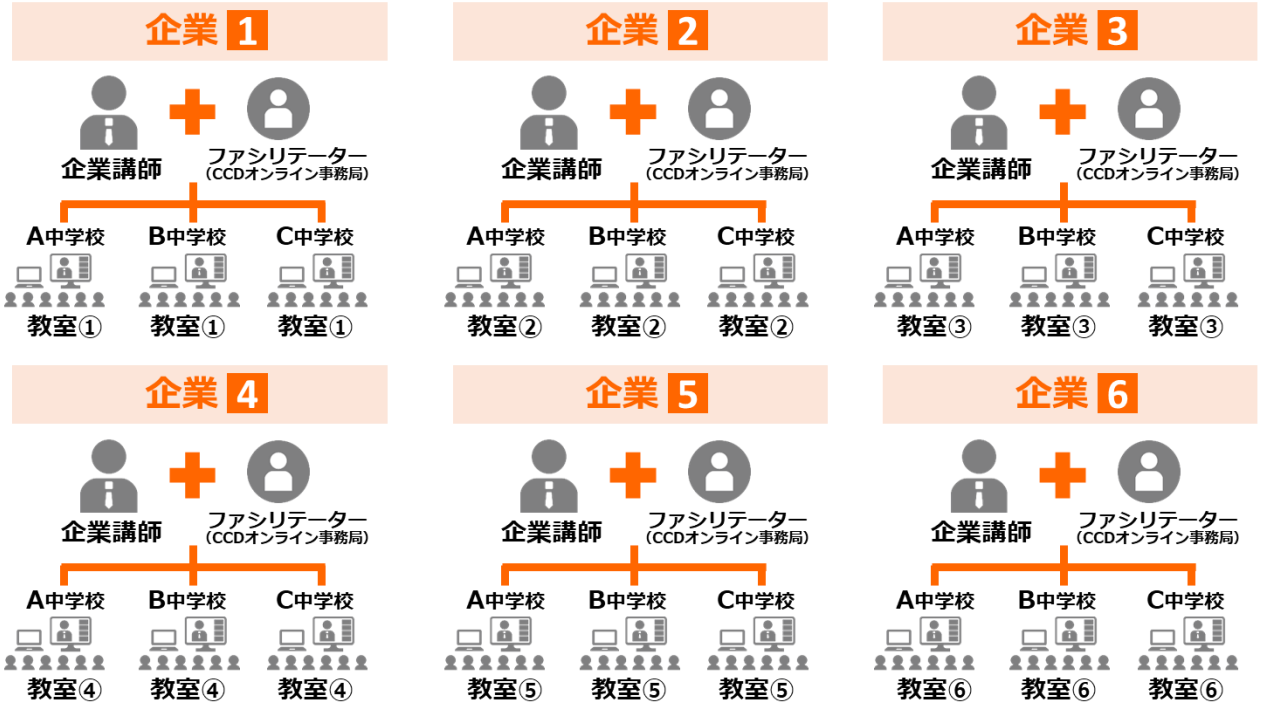
●実施体制

企業講師の接続イメージ

オンラインツールを使って接続し、3校に向けて授業実施。



A中学校の接続イメージ



●効果測定結果（抜粋）

●調査概要（教員・生徒・講師）

本プロジェクトにおいて、教員・生徒には授業実施による資質・能力育成などの教育効果（基礎的・汎用的能力や職業観・勤労観の醸成）を測るため、アンケート調査を中心に効果測定を行いました。また、講師にはプロジェクト参画の有効性やメリットについてアンケート調査を行いました。※一部個別ヒアリングも含む

調査項目と実施の流れ

調査実施項目	授業後
生徒アンケート	事後アンケート回答（10校 1,052名）
教員アンケート	事後アンケート回答（10校 38名）
講師アンケート	事後アンケート回答（9名）

※講師アンケートについては、講師以外に窓口となった関係者の方にもご回答をいただきました.

●調査結果要約

生徒について

●働くことや将来の考え方について、**78%の生徒に変容あり**。
●仕事をする理由は実施前は**「生活のため」「お金を得る手段」といった視点**が多かったが、実施後は**「社会に貢献する」「誰かの役に立つ」等の社会的視点**や、**「やりがい」「使命感」「達成感」などの意志・価値観を重視する捉え方へと変化**した。講師の話やインタビューを通して、**働くことの喜びや充実感を実感**し、**将来や進路について主体的に考えようとする姿勢の向上**が確認された。

教員について

●キャリアチャレンジデイに**100%の教員が「満足している」と回答**。
●生徒が講師や企業の話を真剣に聞き、考えて質問したりするなど、**主体的に学ぶ姿が多く見られたとことが確認**された。
●**企業理念や社会的役割、働く人の価値観に触れられる点**や、地域・距離に制限なく**多様な企業の話を聞ける**こと、**インタビューを通じた双方向の学びが生徒の主体性を高めている**と評価された。

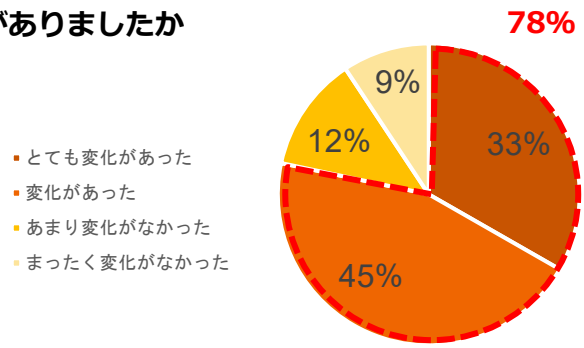
講師について

●キャリアチャレンジデイに**100%の企業・団体が「満足している」と回答**。
●一度に複数校・多くの生徒と接点を持てる点が高く評価された。
●**生徒のキャリア観や人生に影響を与えられた実感**があり、**教育支援活動としてのやりがいや社会的意義を感じられた**との声が寄せられた。
●講師自身が**自社や自身の仕事を見つめ直す機会**となり、**人材育成や企業ブランディングの観点からも有効**であることが確認された。

●生徒アンケート結果要約

キャリアチャレンジデイを通して、
働くことや将来についての考えに変化がありましたか

	生徒数	%
とても変化があった	350	33%
小さな変化があった	474	45%
あまり変化はない	130	12%
全く変化がない	98	9%
合計	1052	100%



●**78**%が働くことや将来についての考えに変化があったと回答。

N＝1052

自由記述から抜粋

■視点①：社会貢献（社会・人の役に立つ）
- これまでは、**お金を稼ぐために働くと思ってたけど、社会に貢献できる職があることがわかったので、働くことは必ず誰かのためになっているということを強く実感**した。
- **社会の中で仕事がどのようにつながっているのかがわかった**し、**自分が利用しているものやサービスの裏側に多くの人の仕事がある**と知った。
- 仕事は自分のためだけでなく**社会全体のためになるもの**だと思ったし、**誰かの役に立つことが仕事に必要なこと**で、**社会を支える一人として働くという考えをもつキッカケ**になった。

■視点②：意志・使命感（やりがい・達成）
- 大変なことも知ったけど、**働くことのやりがいや楽しいことを知った仕事のやりがいや大切なことをたくさん知れた**ので自分にとってよかった。
- **講師の方々が自分のお仕事を好きだということがお話の中から伝わって**きた。自分も将来、**自分の仕事を好きと言えるようになりたい**と思った。
- **やりがいを感じながら働くことが大切**だと分かり、仕事に誇りをもって働いている姿が印象に残った。
- **目標をもって仕事をしている人はかっこいいと思い、働くことに前向きな気持ちを持つ**ことができた

■視点③：将来・進路（夢・目標）
- 将来のことについてより考え、**自分の夢に対して頑張ろうと思った**し、**将来のために今できることを大切にしたい**と思った。
- 今まであまり考えていなかった将来について真剣に考え、**自分の進路について少しイメージできる**ようになった。
- **将来の選択肢が広がったと感じ**、**今の行動が将来につながる**と分かった。

■視点④：仕事理解（仕事内容・働き方）
- 働くことがよりリアルに感じられた。
- **様々な働き方やその会社によっての働き方を知ることができた**し、**同じ会社の中でも部署ごと、個人ごとで役割が違いさまざまな働き方がある**ことがわかった。
- 働く現場の話を聞いて**仕事のイメージが変わり、仕事内容だけでなく働き方**についても学べた。

■視点⑤：自己理解（好き・得意・価値観）
- **講師から「好きなことを仕事にする」という話が嬉しくて、自分の好きなことや得意なことを見つけたい**と思った。
- 自分が**仕事や人生において、何を大切にしたいのか考えるきっかけ**になった。
- 好きなことだけでなく得意なことも大切だと分かった。
- **自分に合った、自分の強みを活かす仕事がしたい**と思った。

●生徒の自由記述のまとめ

働くことに対する捉え方が大きく変化していることが分かる。**仕事を単にお金を得る手段としてではなく、社会の中で誰かの役に立ち、価値を生み出す行為として捉える視点**が多く見られた。また、講師や企業の方の話を通して、**働くことのやりがいや誇りに気づき、将来や進路について主体的に考える姿勢**が育まれている。さらに、**自分の好きなことや得意なこと、価値観を見つめ直す記述も多く、生徒一人ひとりのキャリア意識の芽生え**につながっている。

●生徒の学び（講師へのメッセージから読み取る学び）

講師へのメッセージより、生徒の気づきと学びを整理しました。 ※特徴的なものを一部抜粋・編集・要約しています。

■三井化学株式会社

仕事に必要な力が、日常の人間関係や学校生活の延長にあると気づいた学び

●キーワード

コミュニケーション／人間関係／チームで働くこと

「生徒の記述」

・仕事は一人でするものではなく、周りの人と関わることが大切だと思いました。
・様々な人がそれぞれの分野で働いて、一人も欠けてはいけないお互いに必要な存在になっているのはすごいと思った
・循環型社会について化学製品を作った後どのようにリサイクルするのかということまで考えているということが印象に残った。

●記述分析

・多様な役割を担う人々により、業務が進められていることに気づき、仕事を専門的な技術や知識だけで捉えるのではなく、人と人との関係性の中で進められる営みとして理解している。
・社会人になってから必要になる力ではなく、今の学校生活や日常の人間関係の中で育てられる力としてコミュニケーションを捉え直しており、仕事と自分を結びつけて考えることができている。

■ネットワンシステムズ株式会社

挑戦と継続によって社会を支える仕事の意義を実感した学び

●キーワード

AI／社会インフラ／やり抜く力／失敗から学ぶ／

「生徒の記述」

・ネットワークの仕事は目立たないけれど、社会にとって大切。
・自分が知らないところで社会を支えている仕事がある事を知った。
・うまくいかないことがあっても、最後まであきらめないことが大切だと思いました。
・AIなどの技術を使って、私たちの生活を便利にしている仕事だと思った

●記述分析

・ICTやネAI、ネットワークといった目に見えにくい分野の仕事についての理解を深め、仕事が社会の基盤を支えていることに気づくことを　通して働くことの価値を感じることができた。
・講師の、業務の経験から「失敗や困難から学ぶ」という仕事に対する姿勢の理解にもつなげることができた。

■川崎重工業株式会社

技術の先にある社会的責任と役割を具体的に理解した学び

●キーワード

ものづくり／技術力／責任／社会への影響

「生徒の記述」

・技術が人の生活や社会を支えていることを知りました。
・一つの仕事が多くの人に関わっていることを知り、責任があると思いました。
・ものづくりはここまで複雑で深いところまで考えられているということがとても意外でした。その時代に求められることを目標にされていることは私たちの未来に必要な能力だと思いました。

●記述分析

・技術や製品が身近なものだけでなく、世界の発展につながるものにも使われていることを知ることで、もづくりを、社会に影響を与える責任ある仕事として捉えている。
・日本の企業が世界と関わりながら活躍していることを知ることが職業理解にとどまらず、自分たちの可能性を再認識し、将来に向けて視野の広がりにつながった。

■野村ホールディングス株式会社

社会と向き合いながら判断する仕事の重要性に気づいた学び

●キーワード

考える力／判断力／社会の動き／責任ある仕事

「生徒の記述」

・自分で考えて判断することが大切だと思いました。
・一つの判断がたくさんの人に影響する仕事があることに驚いた。
・金融で人と人とががるイメージが少なく、お金を管理するものだと考えていました。しかし、金融は協働や世界と繋がれる仕事だということがわかりました。

●記述分析

・社会や経済の動きと仕事が結びついていることに気づき、ニュースや社会への関心が将来の仕事につながるという認識が芽生えている。
・仕事を受動的にこなすものではなく、自ら考え、判断し、責任を負う行為として理解している。

■株式会社日阪製作所

人を思う姿勢と柔軟な発想が、仕事の価値を高めているという学び

●キーワード

ものづくり／まごころ／柔軟性／時代への対応

「生徒の記述」

・まごころを意識しながら仕事をしていることが心に残りました。
・使う人のことを考えて作っているのがすごいと思いました。
・日阪には、ものづくりの技術レベルが高いだけではなく、製品も性能が高く、安心安全な製品機械がたくさんあることを知った。
・時代のニーズに寄り添って柔軟に働いているところが印象に残りました。

●記述分析

・企業の特長や強みに気づき、その技術が私たちの生活を支えていることを理解している。
・社会や時代の変化に応じて柔軟に対応することが、企業や仕事の価値を高めていると理解しており、変化を前向きに捉える職業観が育っている。

■ブックオフグループホールディングス株式会社

社会貢献と仕事が結びついていることを実感した学び

●キーワード

SDGs／循環型社会／社会貢献／やりがい

「生徒の記述」

・ブックオフという会社はSDGsにとても貢献していると思った。
・ブックオフの取り組みではリユースリサイクルを大切にしていてサーキュラーエコノミー循環型経済という循環する社会を作るためにブックオフは取り組んでいてすごいと思ったまた、働く人が自分のやりたいことがあっていいと思いました

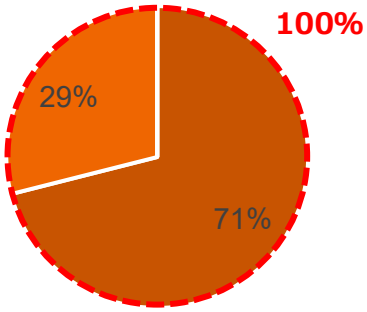
●記述分析

・事業内容に対する理解を通じて、企業の社会的意義と企業活動が社会課題の解決と繋がっていることに気づくことができている。
・講師の業務における失敗談や挑戦の話を通して「失敗してもいい」「次に活かしたい」と前向きに捉える生徒も多く、自己肯定感や挑戦意欲につながっている。

●教員アンケート結果要約

キャリアチャレンジデイの満足度を教えて下さい

	教員数	%
とても満足している	27	71%
満足している	11	29%
あまり満足していない	0	1%
期待とは違った	0	0%
合計	38	100%



●**100**%が本プロジェクトに満足していると肯定的な回答

N=38

自由記述から抜粋

■生徒の主体的な学び・態度の変化
- **生徒が講師の話をしっかりと聞いており**、インタビューの際も緊張はしていましたが、**終えると達成感を感じている**様子であった。
- 企業や職業について**主体的に調べ**、自分なりに考えた質問を準備し、**積極的に質問する姿**が見られた。
- 講師の話を受けて、**友達同士で意見交換を行う**など、**学びを共有し深めようとする姿勢**が確認できた。
- **普段は集中が続きにくい生徒**も、真剣に聞き、紙いっぱいにメモを取ったり、話を聞いたあと新たな質問がたくさん出たりと、**進路について考える姿**を見れた。

■講話の質の高さ
- 企業講師のお話が**大変分かりやすいく整理**されており、**事前の学習も踏まえて上手に「アップデート」**するように導いてくださったのが印象的。
- 自分のお仕事に**自信と誇りを持たれていることが伝わった**ので、生徒へのいい刺激になりました。
- **企業理念とそこで働く人の働きがい**などをわかりやすく教えてくれ、**生徒のキャリア形成に繋がる**ようなお話だった。

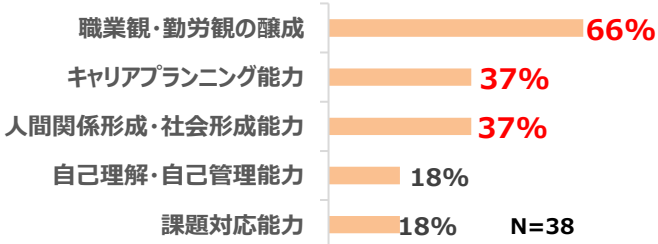
■リアルな仕事理解・キャリア理解の深化
- 実際に**企業で働く方のリアルな声を子供たちに届ける**ことができた。
- 入社した理由や学生時代の話が聞けて、これから**職場体験や進路を考えていく上で参考**になりました。
- 個人的な体験や思いも聞けて、**生徒たちはより身近にお仕事のことを感じられていた**と思います。
- 経済のことは難しいと思いましたが、基本的なことから丁寧に教えていただき、**キャリアにつなげて説明していただいた**ので分かりやすかった。

■普段得られない貴重な学習機会(オンライン形式・プログラム構成の価値)
- **職業体験が無くなった**ので、実際に様々な**企業とリアルタイムで話せる機会を作ること**ができた。
- 複数の企業や学校とオンラインで素早くつなげることができ、学ぶことがた。
- **中学校という狭いコミュニティから、インターネットを通して色々な方たちと交流**することができた。
- 事前学習にて、企業からご提供いただいた**企業情報をもとに調べ学習をした上**で、当日の講師のご説明で**「そんなふうに人の役に立てるのか！」という新鮮な気づきが得られた**ことが大きいと思います。

●教員の自由記述のまとめ

生徒が講師や企業の話を真剣に聞き、考えて質問したりするなど、**主体的に学ぶ姿が多く見られた**。講師の方々の説明は分かりやすく、**仕事への誇りや理念が伝わる内容で、生徒にとって良い刺激**となっている。また、実際に働く社会人のリアルな声や体験談を聞くことで、仕事やキャリアを具体的に捉え、**将来や進路について考えるきっかけ**となった。さらに、オンライン形式を活用することで、**普段は得られない貴重な学習機会を実現できた**点は大きな成果である。

キャリアチャレンジデイはキャリア教育として、どんな力の育成につながると思いますか それには、プログラムのどのような学習内容や手立てが有効だったと考えますか



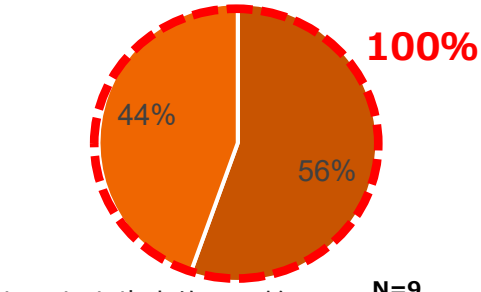
学習内容手立てへの評価

- ●企業情報や講師の職種について調べ学習を行ったことで、生徒は企業・講師・仕事の役割・意志・責任といった観点をもって学習に臨めた。
- ●企業理念・社会的役割への理解の深化企業紹介を通して、単なる商品・サービスのイメージだけでなく、「循環型社会」「環境保護」など、企業の理念や社会的役割、今日的な社会課題が自然と伝わる構成となっていた。
- ●インタビュー・対話を通じた主体的な学び質問時間やインタビューパートが充実しており、生徒の疑問に対して講師が分かりやすく回答してくれた。
- ●映像視聴、画面共有、企業ページの閲覧など、視覚的にも理解しやすい構成であったことファシリテーターの存在や他校との同時接続による刺激やワークシートや事前・事後指導の流れが整っていたこと。

● 講師アンケート結果要約

「キャリアチャレンジデイOn-Line Meets」へ参加されて、良かったと感じましたか

	講師数	%
強く思う	5	56%
思う	4	44%
あまり思わない	0	0%
思わない	0	0%
合計	9	100%



N=9

●窓口担当者・講師の**100**%が本プロジェクトに参加してよかったと肯定的な回答

窓口担当者・講師の声 ※一部抜粋編集しています

- **次世代を支える子どもたちに、我々の業界に興味を持ってもらう貴重な機会**となり、**将来の労働者不足という社会課題解決に直接的に働きかけができている**と感じている。

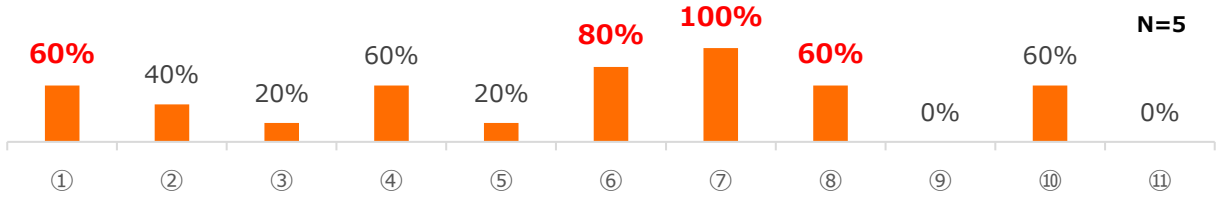
- 会社の取り組みに興味を持っていただけただけではなく、**今の自分は何ができるか、なにをしていけばよいかなどの具体的な質問が多く**、**生徒が将来を考えながら授業をうけていただけたこと**がとても良かったです。
- 何度も繰り返し実施させていただく中で、**私自身の講師技術も身につきました**。

- 中学生が対象ということで新鮮な気持ちで取り組めた。
- 通常の業務だとかかわることのない中学生たちとオンラインでしたが会話をすることができた。
- **中学生の熱意や実施前の学習の成果が感じられた**。
- **キャリアを考えていく途中の中学生という段階でアピールできた**。

複数企業参加による「キャリア教育支援」という今回の実施スキームについて、どのような点がメリットだと感じられましたか ※窓口担当 5名対象 ※複数選択可能

①オンラインでの実施により、同時にアプローチできる学校数・生徒数が多い
②教員の事前・事後授業プログラムがあることで、授業当日の教育的価値が高い
③教材開発や接続テスト等にかかるコスト、時間を抑えることができる
④事務局業務（学校開拓・学校調整）の負担が少ない
⑤他社との情報交流ができる
⑥キャリア教育をテーマとしたプログラムのため、自社のブランディングに有効
⑦一度の参加生徒数が多く、自社の活動の認知度を高めるのに有効
⑧企業講師自身が、自社について理解を深める機会とし人材育成につながる
⑨複数企業が参加するため、社会的価値、広報効果が高い
　※今後としては、各種メディアなどの取材なども考えられる
⑩一社で実施するよりも、教育委員会や学校の協力・賛同を得やすい
⑪その他（自由記述）

	講師数	%
①	3	60%
②	2	40%
③	1	20%
④	3	60%
⑤	1	20%
⑥	4	80%
⑦	5	100%
⑧	3	60%
⑨	0	0%
⑩	3	60%
⑪	0	0%

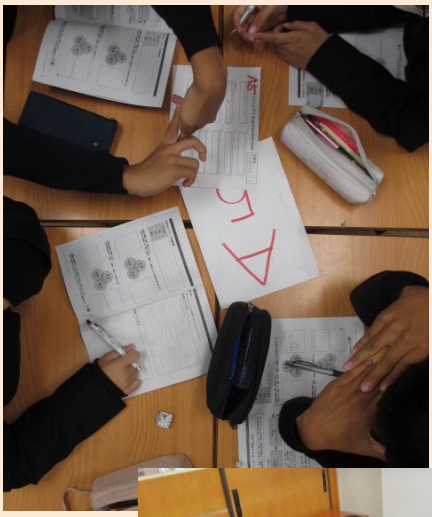


N=5

●**自社の認知度向上・ブランディング、教育支援活動の負担減、人材育成**等の評価が高い

● 授業の様子

オンライン授業当日は、企業・団体講師の話をメモをとりながら真剣に聞き、また講師の話のあとには事前授業での学びを踏まえて、会社や仕事についての質問を積極的に投げかけていました。



● 事後授業

学校独自のキャリア教育計画を通して、本プログラムを効果的に活用いただいた学校もあり、
キャリア教育に関する好事例の創出やカリキュラムマネジメントを通したキャリア教育のアップデートへつなげていただけた。

●【愛知県】豊田市立藤岡南中学校(1年生)　わたしはどう生きるか　～「働き方」から「生き方」へ～

総合的な学習の時間 キャリア教育①

わたしはどう生きるか
～「働き方」から「生き方」へ～

1　年　　組　　番　名前

（1）キャリア教育って何？～生成ＡＩ「Copilot」の回答から、私が学ぶべき視点をみつけよう～

キャリア教育って何？

職場体験の目的って？

◎キャリア教育ってなに？
キャリア教育は、
「自分の夢や目標を見つけて、それに向かってどう行動すればいいかを考える学び」です。
たとえば、
「将来、どんな仕事をしたいか」
「どんな人になりたいか」
「そのために、**今どんなことをがんばればいいか**」
を考える時間です。
いろいろな仕事や働き方を知ったり、自分の得意なことや好きなことを見つけたりすることで、将来の選択肢が広がります。
ポイント
キャリア教育は**「職業を決めるための勉強」ではありません。**
自分らしい生き方を見つけるための学びです。
「働き方」から「生き方」へと考えを広げていくのが目的です。

◎職場体験の目的ってなに？
職場体験は、実際の仕事を見たり、体験したりすることで、
「働くってどういうことか」
「社会にはどんな仕事があるのか」
「自分に向いていることは何か」
を知るための学びです。
たとえば、お店で働く人、病院で働く人、工場で働く人など、いろいろな職場を見て、
「こんな仕事があるんだ！」と気づくことができます。
また、働く人の話を聞いたり、実際に仕事を手伝ったりすることで、「感謝の気持ち」や「責任感」も育ちます。

つまり、**職場体験は「将来の自分を考えるヒント」をもらえる大切な時間**なんです。
もし「どんな仕事があるのかよくわからない…」と思っているなら、職場体験はその答えを見つけるチャンスです✨

これまで総合的な学習の時間ではＳＤＧｓについて、学びを深めてきました。今日の授業からは「キャリア教育」を行っていきます。「キャリア教育」と聞いて、あなたは何を思い浮かべますか。どんな高校に行くか調べる学習？どんな仕事に就きたいか考える学習？答えはすべてＮＯです。キャリア教育の目的は、**自分らしい生き方を実現する力を育むこと**。今回それを《わたしはどう生きるか》というテーマを掲げ、これからの学びの時間の中でともに考えていきましょう。SDGｓの目標の一つにも「８．働きがい」の項目があります。これからの学習を通して、未来のあなたの生き方を見つけていきましょう。

（２）「働き方」と「生き方」を揺さぶる、４つの生き方改革と最終目標
これから４回に渡って様々な価値観をもつ大人と出会ってもらいます。その中で、あなたの価値観はどう変わるのでしょうか。活動を通して変容したあなたの価値観を仲間に向けて発表します。

「働く」ってどういうことだろう？
働くことで何が得たいのだろう？
どんな大人になりたいのだろう？
これから何を大切に生きていきたいのだろう？

《キャリアチャレンジデー》
feat.株式会社キャリアリンク
R7　12月10日（水）

《キャリア探索プログラム》
feat.豊田公共職業安定所
R8　1月9日（金）

《トヨタ紡織交流会》
feat.トヨタ紡織株式会社
R8　1月16日（金）

《職場体験学習》
feat.各事業所
R8　6月11日（木）～12日（金）

私にとって「働く」とは…

私は〇〇な大人になりたい
なぜなら…

令和７年度11月～令和８年度６月　総合的な学習の時間　「キャリア教育学習」について
「わたしはどう生きるか～「働き方」から「生き方」へ～」

１年部

1　ねらい
・自らのキャリアについて体験活動や大人の話を通して、深く考えることができる。
・自らの働くことの価値観の変容を通して、どのような大人になりたいか、自らの「生き方」を考える機会とする。
2　期間　令和７年１１月～令和８年７月
3　単元構想　※内容は現時点での案です。変更する可能性があります。

	日にち	テーマ	内容	難易
追究課題①：私らしい「生き方」を見つめ直すために、大人との対話を通して私の将来を考えよう。				
①	10月31日（金）⑥	自分の将来を思い描こう	オリエンテーション	
②	11月7日（金）⑥	働くってどういうことだろう？	キャリアチャレンジデー①	※1
③	11月25日（火）①～③	大人と関わるために必要なマナーを学ぼう	マナー講座初級コース	※2
④	11月28日（金）⑥	インタビュー内容を考えよう	キャリアチャレンジデー②	※1
	12月1週目短学活 15分×5日	多様な「働き方」について調査しよう	キャリア図鑑	
⑤	12月5日（金）⑥	インタビューの準備をしよう	キャリアチャレンジデー③	※1
⑥⑦	12月10日（水）⑤⑥	大人との対話から生き方を考えよう	キャリアチャレンジデー当日	※1
⑧	12月12日（金）⑥	対話を振り返ろう	事後授業	※1
	12月15日（月）短学活	気になる業種を決めよう	業種アンケート実施	
	冬休み中	教員の企業アポイントメント取り		
	1月中	気になる職業を選択しよう	体験先希望調査	
追究課題②：私らしい生き方を実現するために必要な素質や考え方を先人から学ぼう。				
⑨⑩	1月9日（金）⑤⑥	企業が欲しい人材とは	「キャリア探索プログラム」	※3
	1月中	リーダー会によるマナー力向上キャンペーン		
⑪⑫⑬	2月17日（火）④⑤⑥	地元企業の良さから学ぼう	トヨタ紡織交流会	※4
⑭⑮	1月23日（金）⑤⑥	職場体験経験者の２年生から学ぼう	２年生との交流会	
⑯	2月～3月	職場体験先について調べよう	体験先の情報調査	
追究課題③：これまでの学びを生かし、「わたしが目指す生き方」を語り合おう。				
	4月～6月	企業に認められる自分にスキルアップ	あいさつの練習 日々の生活マナー	
⑰	4月24日（金）①～③	社会で生きるために必要なマナーを学ぼう	「マナー講座」上級コース	※2
⑱⑲	5月1日（金）⑤⑥	事前訪問に向けて準備しよう	事前訪問電話のかけ方など	
⑳㉑	5月8日（金）⑤⑥	事前訪問に向けて準備しよう	事前訪問行き方調査など	
㉒㉓	5月22日（金）⑤⑥	事前訪問に向けて準備しよう	インタビュー内容を考える	
㉔㉕	5月27日（水）午後	職場体験事前訪問		
㉖㉗	6月5日（金）⑤⑥	職場体験に向けて準備しよう		
㉘～㊴	6月11日(木)12日(金)	職場体験学習		
㊵㊶	6月19日（金）⑤⑥	職場体験学習を振り返って	体験学習のまとめ	
㊷㊸	6月26日（金）⑤⑥	「わたしが目指す生き方」プレゼンの資料を作成しよう	プレゼン作り	
	6月中	感謝の気持ちを伝えよう	お礼の手紙を書く（2年生国語科）	
㊹㊺	7月3日（金）⑤⑥	自らの学びを仲間に伝えよう	まとめ発表会	

次年度の職場体験を見通したキャリア教育カリキュラムを実施。「生き方」を揺さぶる４つの仕掛け(キャリアチャレンジデイ・キャリア探究プログラム・地元企業との交流・職場体験)を通して「生き方」を考え、まとめた内容を、保護者・地域の方々・下級生へ発表。

●キャリアチャレンジデイの企業講師から学んだ「生き方」

《キャリアチャレンジデーの振り返り》
印象に残った言葉や考え方をまとめ、あなたがどう感じたり考えが変わったりしたか書こう
〇第一講座　【　日阪製作所　】
「やり抜く」、「失敗を生かすこと」、「成功に自信を持つこと」
今まで僕は、失敗をおそれて色々やってこなかったり
成功してもたまたまだと思っていたけどお話を聞いて考えが変わりました。

《生き方》どんな大人になりたいのだろう？
これから何を大切に生きていきたいのだろう？　考えの変化を中心に書こう
何があってもやり抜く。仕事で失敗しても次に生かす。
成功に自信を持つこと。こんな大人になりたい。
コミュニケーションや人とのつながりを大切に生きていきたい。

〇第二講座　【　三井科学　】
「科学」と聞いて、あまりコミュニケーションがうかばないことが思って、お話しを聞くまで、あまり関係がないことだと思っていましたが、お話しでコミュニケーションが一番大事。と聞き、正直驚いてしまいました。
しかし、役割がたくさんあったり長くはたらいてもらえるように、ゲームや自はん機などを社員さんと考えてくださっていることに、考えが大きく変わりました。

《生き方》どんな大人になりたいのだろう？
これから何を大切に生きていきたいのだろう？　考えの変化を中心に書こう
仕事と生活を両立できるようにしたい。お金は稼ぎたいが、自分のやりたい事で、楽しく仕事をできるようにしたい。コミュニケーションをたくさんとって社内のふんいきが良い場所に行きたい。

講師の話しが**生徒の「生き方」に気づきを与えている**ことが確認できる。

学校スマイル応援プロジェクト

キャリアチャレンジデイ On-line Meets

「キャリアチャレンジデイ On-Line Meets」運営事務局
株式会社キャリアリンク
〒540-0026　大阪市中央区内本町1-3-5　いちご内本町ビル4階